

## 事務事業評価表（補助金等）

1次評価日（主幹等） 25年3月31日

2次評価日（課長等） 25年3月31日

1 事業名	長野県中小企業振興センター負担金			コード	11206	
2 担当部課	部等	経済部	課等	工業振興課	作成者	日岐充利
3 事業概要	目的体系	基本目標	魅力と活力にあふれる、にぎわいのあるまち			
		政策	基幹産業の振興	施策	工業の振興	
		事務事業	ものづくり基盤整備強化事業			
		予算科目	ものづくり基盤技術強化事業費	業務委託	なし（直営）	
		実施義務	あり（義務的・標準的事業）	国県補助	なし	
	根拠法令	なし				

## ●事業の内容（D0）

4 補助等の目的	* 誰のために、どのような状態にしたいのか
① 受益者	市内企業
② 最終的な意図	市内企業による受発注取引促進支援事業の利用

5 補助等の内容	* 補助金、負担金、交付金の具体的な内容		
① 性質	負担金	④ 方法	定額による補助
補助金の種別	外郭団体補助	金額・比率	20000円
② 根拠	その他	⑤ 負担割合	国 県 市 100%
③ 対象	公益法人	⑥ 期間	19 年度 ~ 年度
⑦ 制度の内容	(財)長野県中小企業振興センターで行われている受発注取引促進支援事業の賛助金（負担金）		
⑧ 積算方法	年額20,000円（定額）		
⑨ 期待される効果	県内企業のマーケティング支援を目的に活動している長野県中小企業振興センターによる、市内企業への受注あっせん成立等の実績があり、県内他地域等の企業との連携・共同による受注活動・提案営業が期待できる。		
⑩ 前年度の課題への対応	企業データベースを利用し、迅速な情報提供を行った。		

6 補助等の実績				
区分	22年度	23年度	24年度	25年度(見込み)
① 件数（件）				
見積件数	1	1	1	1
実際の支出件数	1	1	1	
執行率	100.0%	100.0%	100.0%	
② 金額（円）				
予算額	20,000	20,000	20,000	20,000
財源内訳				
一般財源	20,000	20,000	20,000	20,000
特定財源	0	0	0	0
* 特定財源（負担割合）の説明				
実際の支出金額	20,000	20,000	20,000	
予算執行率	100.0%	100.0%	100.0%	
支出額の前年度比		100.0%	100.0%	
③ 24年度の交付先	(公財)長野県中小企業振興センター			

●事業の評価 (CHECK)

7 妥当性評価		* 妥当性 = 行政がこの事業を行う必要性はあるか。		妥当性 (1次判定)	
評価項目		はい	いいえ		
①	現時点で、税金を投入して積極的に関与すべき重要な分野である。	1		5	
②	補助等の効果は広く市民に還元され、特定団体の既得権益にはなっていない。	1			
③	全ての対象者に交付している。	1			
④	補助等の基準を明確に定め、市民に周知している。	1			
⑤	社会情勢の変化や市民ニーズを把握し、補助等の内容に反映している。	1			
⑥～⑩は、補助金の対象が特定の団体に限定される場合に回答		妥当性 (2次判定)		高い	
⑥	補助対象団体では構成員に会費負担を求めており、自主財源を確保している。	1		5	9
⑦	補助対象団体の会計において、市の補助額を上回る繰越額は生じていない。		0		
⑧	補助対象団体の事務局は独立しており、市は事務的な支援を行っていない。	1			
⑨	補助対象団体の事業実績、決算状況を把握している。	1			
⑩	補助対象団体が補助金を目的どおり使用したか、用途を検証している。	1			

8 有効性評価		* 有効性 = 成果指標 (項目7/住民の満足度) が向上しているか。		有効性 標準	
評価項目		はい	いいえ		
①	この補助金等が属する施策において、この補助金等の優先度が高い。		0		
②	補助等の目的が未達成で、今後も継続することで成果が向上する余地がある。	1			
③	他の方法と比べて、現金を直接給付する方法が最も効果的で低コストである。	1			
④	補助団体等において、市が補助等を行った目的が達成された。		0		
⑤	この事業の利用者が増加した。	補助・交付件数	前年度比	100.0%	1

●改善の内容 (ACTION)

9 具体的な課題と改善	
課題	(補助等の制度を有効に活用する上で、現在課題になっていること)
	市内企業への迅速な情報提供が課題
改善方法	(上記の課題をふまえて25年度以降に実施する、具体的な改善の内容)
	企業データベースの有効活用
改善開始時期	平成25年4月～

●次年度の計画 (PLAN)

10 次年度の方針	継続して実施	11 施策評価による25年度の優先度 *H23年度施策評価表より転記すること	B
-----------	--------	---	---